

区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています。ご意見をお寄せください。

日本共産党荒川区議会議員



斉藤 くに子

区政ニュース

メール: arajcp@tcn-catv.ne.jp

http://www.tcn-catv.ne.jp/jcpara/ ブログhttp://s-kuniko.jugem.jp/



2018年1月28日No1131号

区役所直通3802 - 4627

fax3806 - 9246

★法律・生活相談会★

弁護士の定例相談予定は

2月26日(月)

荒川区荒川7-37-1(コムパス花の木停留所前)

Fax3806-5134

生活相談は随時相談にも応じます。ご連絡ください。また弁護士の相談は必要な場合は日中に弁護士事務所の予約を取りますのでご連絡ください。1月からは第4月曜日です。



ご意見ご要望

ホテルを予約しようとしたら電話での予約より、インターネット予約の方が1泊300円以上安いと言われた。しかし私はネットでのやり方がわからない。アナログ派には不便な時代だ。何だか納得できない。電話のやりとりは面倒なの？ネットなら手数料が入るの？

4月から 不燃ごみの資源化

月2回収している不燃ごみ(傘、瀬戸物ガラス、アルミ箔アルミ皿、包丁・ナイフ等刃物、使い捨てカイロなど)は、現在、収集後は北区にある堀船船舶中継所から船舶輸送。不燃ごみ処理センター(23区清掃一部事務組合)で砕いて容積を小さくし、鉄やアルミニウムといった資源物は選別回収したのちに埋立処分しています。

隅田川護岸工事で、この船舶中継所が3月末で休止することもあり、4月からは荒川区として、不燃ごみの資源化を行うことになり、昨年9月から不燃ごみの2割を民間施設に搬入し資源化の準備をすすめてきました。1月19日に足立区の不燃ごみ全量処理を行っている、この施設(足立区鹿浜)を視察してきました。

(荒川区:危険物・処理困難物持ち帰り・スプレー缶ライターは区で処理することになる)(缶ビン・ペットボトル・白色トレイ・古紙古布は集団回収ルートへ)



手前の箱に分別された傘と蛍光灯をおろす。



受入れヤードにおろす。



鍋、小型家電など大きなものを選別取り出す。



ベルトコンベアーの手前で、ごみ袋の破袋等を取り出す。



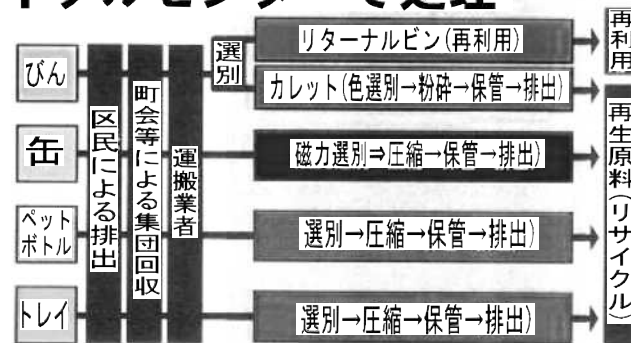
選別ライン分類作業、回りに並んだボックスに入れ、金属や陶磁器は落下させ分類。包丁などは何重にも梱包されているので取りだすのに苦労。怪我もする。最後の行程ラインで確認し、さらに資源の取り出しを行う。



集団回収はリサイクルセンターで処理



集団回収で古布回収も行っています。中古衣料として国内外で再利用またウエスや反毛として工業用の雑巾や、繊維をほどいて軍手や車の防音材等に活用しています。



品別回収は大事なので、蛍光灯など、区役所やふれあい館等での拠点回収はそのまま残すそうです。

収集体制の変更に伴い、可燃ごみ・不燃ごみの収集時間の変更になる地域があるようです。2月5日連合町会会議で報告され、2月11日の区報で区民に周知するとしています。



不燃ごみの中から取り出されて小型家電

手作業での分別仕分けは大変な作業です。地域で回収する時に家電、傘、瀬戸物と品別に分けて集めることは無理でしょうか。

壊れた傘を出す時は骨だけにして、ビニールや布などは燃えるゴミに出すようにしたいと思い、やってみました。簡単です。

かさの布やビニールを剥がす。蛍光灯をタンポポルから出す。全て手作業です。



仕分けしきれない小さなもの「ざんざん」は区に返却。区が回収に来て埋め立て処分場へ。缶やビンのふたなどが多く見えました。



蛍光灯の入っていたダンボール箱

東京 4年ぶりの大雪でした



尾竹橋通りも夜は車が動かず止まっていた。友人も日暮里～町屋まで2時間。

北区からバスと都電で帰るのにも2時間かかったそうです。手袋もなく凍えた手で私も帰りました。木が折れてしまったところもありました。子どもたちは喜んで、雪合戦や雪だるまづくり。雪かきは一苦労でしたね。

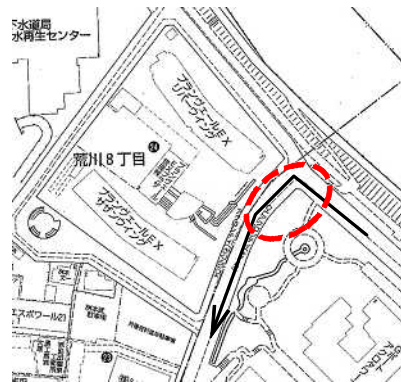


アクロシティとプランヴェールの間にある横断歩道はアクロシティ側の木々が目かくしになり、車や自転車が坂を下って来るのが見えずらく子どもの横断が心配です。車からも見えづらいと思います。木の高さを低いものにする等必要だと思っています。

(区議団アンケートに返信)

ご意見ありがとうございました。現場に立ってみますと、おっしゃる通り^①の部分^②が死角になって、横断歩道から自動車の姿が見えません。信号もありませんので、スピードをあげて曲がってきたら直前でアッ危ない!! となりかねません。

樹木はアクロシティ管理ですが、情報を区の担当にも伝え、対応を検討してもらいます



アートの世界へ 心豊かに

第23回ディスカバーあらかわ

区内の風景画等約100点を展示いたします。
お気軽にお立ち寄りください。

＜開催日時＞
平成30年2月11日(日)～17日(土)
午前10時～午後6時まで
※最終日は午後4時まで

＜表彰式＞
2月17日(土)午後2時から 荒川区長賞 他

＜会場＞
町屋文化センター 2階ふれあい広場
住所:荒川区荒川7-20-1
電話:03-3802-7111

主催:荒川区
協力:(一社)太平洋美術会、荒川区美術連盟
問合せ:荒川区 地域文化スポーツ部 文化交流推進課
電話:03-3802-3795



11月20日土曜日に荒川区美術連盟新年会に初めて参加しました。

油絵・水彩画・水墨画・絵手紙など「荒川区文化講座」での講師も務めていただいています。ゆいの森ホールには連盟の方が飾られてると聞き、1月22日に行ってみましたがありませんでした。残念!! 区の施設等に常時、展示できるスペースが欲しいですね。

2月の展覧会に足を運んでみてください。

第4回 2018 都展 城北支部展

会期:平成30年2月25日(日)～3月3日(土)

開場:午前10時～午後5時半(入場料無料)
(初日 午後2時から、最終日 午後4時まで)

会場:荒川区ムーブ町屋 4階ギャラリー
荒川区荒川7-50-9 センターまちや内

(地下鉄千代田線町屋駅ご利用の場合、改札口0番出口を出まして、右側サンボックスの地下から入れます。)

主催:都展(東京都民美術展運営会)城北支部
問合せ先:事務局 青沼 Tel.090-4620-6166



荒川区で初めての障がい者展覧会だそうです。
問合せ 障害福祉課03-3802-3111
内線2681

心臓病で入退院を繰り返していた私の父も晩年は絵を描いていました。迷惑だったかもしれませんが、交番、スーパーあちこちに飾ってもらっていました。2枚だけ残っています。1976年56歳で亡くなった時には100万円の画材の借金があり、ビックリしましたが、今もわが家にかけてあります。



心身障がい青年教室作品展 2月18日～26日 サンパール荒川2階
(18日は13時から・26日は13時まで)
口と足で表現する世界の芸術家達の作品展 2月16日～25日 ゆいの森1階
区内障がい者施設利用者作品展 2月27日～3月11日 ゆいの森1階